

# 週報

三島南ロータリークラブ



三島南ロータリークラブ

会長 田中四史生

クラブ会長基本テーマ

「みじかな奉仕を  
たいせつに」

夏の花“ひまわり” 撮影伊豆市



RI会長テーマ:「率先しよう」

2006～2007年度  
国際RI会長 ウィリアムB.ポイド

会長 田中四史生  
副会長 古屋憲男  
幹事 矢岸貞夫

事務所 三島市大社町17-4  
TEL 055-976-6351 FAX 055-976-6352  
URL: http://www.mishima-south-ro.gr.jp/

例会場 三島グランドホテル TEL 055-975-4300  
毎週金曜日 第1・第3夜間例会

## Rotary Club of Mishima-South Weekly Report

### ●第825回 例会 2006. 9. 1 雨●

司会 望月 保延君 指揮 宮澤 正昭君

ロータリーソング 「奉仕の理想」

#### 会長挨拶

会長 田中四史生君

今日は広報活動についておはなしします。土屋広報委員長とは幾度と無く打合せをしています。週報は会員家族の皆様にも興味を持っていただくように、ロータリーの友・新聞・ラジオ・テレビはなにを提供すれば取り上げてくれるのかを考えてくださっています。

私は広報をこのようにも考えています。身近な奉仕活動だけを「後援」「協賛」で発表するだけでは限界が有ると思っています。

ポリオ撲滅プログラム一つを取りましても、地球からポリオが無くなるようにしている実態、これにRCが何百億も提出している現実。しかし世界中でこの事実をどれだけの方が認識してくれているか疑問です。クラブサイドでメディアに持ち込んでも地区のことでは無いのでまず取り上げてくれません。

そんなことを考えていた時、ガバナー事務所より「広報補助金について」の案内が届きました。ロータリーの宣伝資金です。各クラブ最高米貨3000ドルまで。他クラブと共同活動が可能なら広報活動が飛躍的に拡大できると思っています。

#### おめでとう

会員誕生日 宮澤君 9月 6日

#### ゲスト・スピーカー

●渡辺 修身 君 (沼津柿田川)

#### 出席報告

	出席総数	出席率	メイクアップ	修正出席率
前回	31/40	77.5%	37/40	92.5%
今回	32/40	80%	会員総数	40名

【欠席者】(※あなたが見えなくて残念でした。)

石井(電)君 内田君 片野君 川本君 木内君  
鈴木(電)君 芹澤さん 中山君

#### スマイルボックス

◇C.Dテーブル会:8月25日(金)に大仁のみかどや旅館 鮎茶屋にて、Cテーブル、Dテーブル合同のテーブル会を行いました。たまには「駿豆線に乗りましょう。」ということで、久しぶりの駿豆線に乗り、大仁まで行ったのですが、皆さんに大変好評でした。会長、幹事も出席していただき、おいしい鮎料理と美酒を堪能。100点満点のテーブル会でした。残金をスマイルします。

◇大房正治君:お先に失礼します。

◇金澤征子さん:本日卓話です。よろしくお願ひ致します。

◇小林 勝君:9月10日 夏の家族会よろしくお願ひします。

◇田中四史生君:8月27日 地区ロータリー財団セミナーを体調をくずし、欠席しました。申し訳ありません。兼子財団委員長、一人で清水まで行っていただきました。御苦労様でした。

◇土屋 巧君:三島市民スポーツ祭のゴルフ大会に多くの方から寄付の御協力いただきました。大変ありがとうございました。スマイルします。

◇古屋憲男君:本日 株式会社 ミロクの代表取締役を辞任し、代表取締役会長に就任致しました。後任は、古屋英将です。今後共よろしくお願ひ致します。

◇山田定男君:昨日当たりました。うなぎのきもすいで大変なじんましんでした。一番発病した所は頭のとっぺんで、かゆくてこすった所、毛が200本位抜けました。皆様、きもすいにはご注意ください。

◇米山晴敏君:決算が無事終了し、ほっとしてます。今月から一生懸命遊びたいと思います。遊んでくださ〜〜〜い!

◇渡辺照芳君:早退します。金澤さん、卓話を聞く事が出来なく申し訳ありません。あらためて個人的にお話を聞かせて下さい。

#### 委員会報告

●親睦委員会 委員長 小林 勝 君

次回例会は、例会変更で9月10日に夏の家族会を行います。送迎を当日AM10:00に三島駅南口交番前からバスが出ます。よろしくお願ひいたします。



●広報、文献委員会 委員長 土屋 巧君  
～ロータリーの友 9月号～

今月の特集は「新世代のための月間 明るい未来を願って」と題しまして、ロータリーの青少年プログラムを知り、ロータリーに若い方たちを巻き込もう！という記事になっています。

具体的には、ロータリー青少年交換、ロータリー青少年指導者育成プログラム(RYLA:ライラ)やインターアクトクラブについて紹介がされています。また、記事の中に地域別クラブの年齢構成(P20)が掲載されていますが、世界レベルでは30歳代40歳代のロータリアンが30%超えるのに対して日本ではこの世代が20%以下となっています。ロータリーの今後を考えるならばやはり若い方たちの入会が望まれるところでしょう。

また、「ロータリーの友」の投稿規定が変わりました。詳細P27に掲載されています。皆さんも毎月、見るだけでなく写真、俳句、川柳など投稿してみたいかがでしょうか？

●国際奉仕委員会

タイ自転車贈呈事業世話人 山本 良一君

第4回タイ自転車贈呈事業について

今回は11月22日～26日の4泊5日、贈呈日は11月24日となります。

本年はラオス国境に近いアムナートチャルン県でバンコクから国内線に乗り1時間10分、ウボンラチャタニ空港に到着、バスで約1時間です。

子供たちの笑顔に会いに24名のメンバーが参加予定です。ようやくスケジュール、予算ができましたので本日全会員に配布しました。9月7日(木)午後6時30分から説明・打ち合わせを開催しますので参加を御願います。



理事会報告

第4回理事役員会議事録

日時 2006/9/1 PM19:30～21:00

会長 開会の挨拶  
司会 矢岸幹事

第1号議案 家族会の説明

親睦委員長 裾野の大野路で行います。

夏の家族会の説明

第2号議案 クラブミーティングについて

幹事 9月15日

例会場変更して三島商工会議所で行います。

内容の説明

第3号議案 ハンドベル演奏会について

9月16日米山記念館創立記念式典のアトラクションに演奏を行う。PM16:05に演奏をしますので多くの会員の出席お願い致します。

10月24日三島北中学校合唱コンクールに参加する。みしまゆうゆうホールで行う全校生徒の合唱コンクールに8、9組の生徒と合同演奏と最後の採点時間にミセスアモーレのみの演奏を行う。

第4号議案 ガバナー公式訪問について

9月29日(金)西クラブと合同例会、三島プラザホテルです。当日AM10:00～11:00に会長、幹事、副会長、副幹事は出席してください。

第5号議案 その他

タイ放置自転車贈呈式は、団長、野中バスト会長、幹事山本良一君です。現時点での出席者は、23名です。

大房会員の全国視覚障害者ゴルフ大会に本年度より社会奉仕委員会の地区助金を申請したいと思いましたが、本日、木内社会奉仕委員長が欠席の為後日話し合います。

クラブ奉仕委員長

①CLPの説明(勉強会)を例会の中で10分間ぐらいこれから毎例会行う。

②12月9～10日沼津の原地区センターで静岡県ユニバーサルデザインの会が開かれます。開会式で、ハンドベル(ミセスアモーレ)と三島北中の8、9組の生徒と合同演奏を行う予定ですので三島南クラブとしてご協力をお願いしたい。

卓話

●金澤征子さん

NHK放送より、「NHKその時歴史が動いた」での、荻野久作博士のお話をさせていただきます。荻野久作医学博士の受胎期発見までのお話しです。「うまれくる命 そして母のために」の放送より抜粋させていただきました。

わずか80年前まで、女性がいつ妊娠するか全くの謎だった。そのため、不妊や多産で多くの女性が苦しんでいた。この世界的な課題を解明し、受胎・排卵の周期を見つけ出したのが、産婦人科医・荻野久作である。明治45年、荻野は新潟の病院に赴任。そこで目の当たりにしたのは、不妊、多産で苦しむ農村女性の過酷な状況だった。不妊に悩む女性は、嫁として子を産めないことを責められ自殺、また多産を強いられ命を落とす女性も後を絶たなかった。

「ひとはいつ受胎するのか？」その時期が特定できれば、妊娠調整が可能となり女性を苦しみから救えるはず。久作は、設備も資金もないなか、患者から地道に聞き取りを重ねることで膨大なデータを収集。そして、ついに一つの法則を見つけ出した。それは、「排卵の時期は、月経日前12日ないし16日の5日間」という周期だった。

これが医学会で認められれば、妊娠の計画的な指導が可能となる。しかし、当時日本の医学界は権威のない医師の学説として無視。そこで久作は論文を手に、単身で先進地・ドイツに乗り込んだ。

その結果、「オギノ式懐妊・避妊法」は世界的発見として認められ、婦人医学を大きく発展させることになった。

番組では、不妊や多産で苦しむ女性と生まれくる命を救うため、その生涯を捧げた荻野久作の闘いを描く。

C・Dテーブル会

大仁 みかどや旅館「鮎茶屋」にて

